

Progress® Flowmon®

ネットワークフローを利用した、トラフィック監視・分析・振る舞い検知に特化したアプライアンス製品です。パケット解析と同様の視点による解析が「通信ログを残しつつ、短時間で実現可能」です。ユーザー単位やアプリケーション単位での通信状況を把握でき、直観的な GUI で、効率的かつ高速な解析を実現いたします。

環境を選ばずに、ネットワークの状況を脅威も含めて可視化

どこからどこへ通信が流れているのか？

誰が帯域を占有しているのか？

どんなアプリを利用しているのか？

大事なデータのアクセスは？

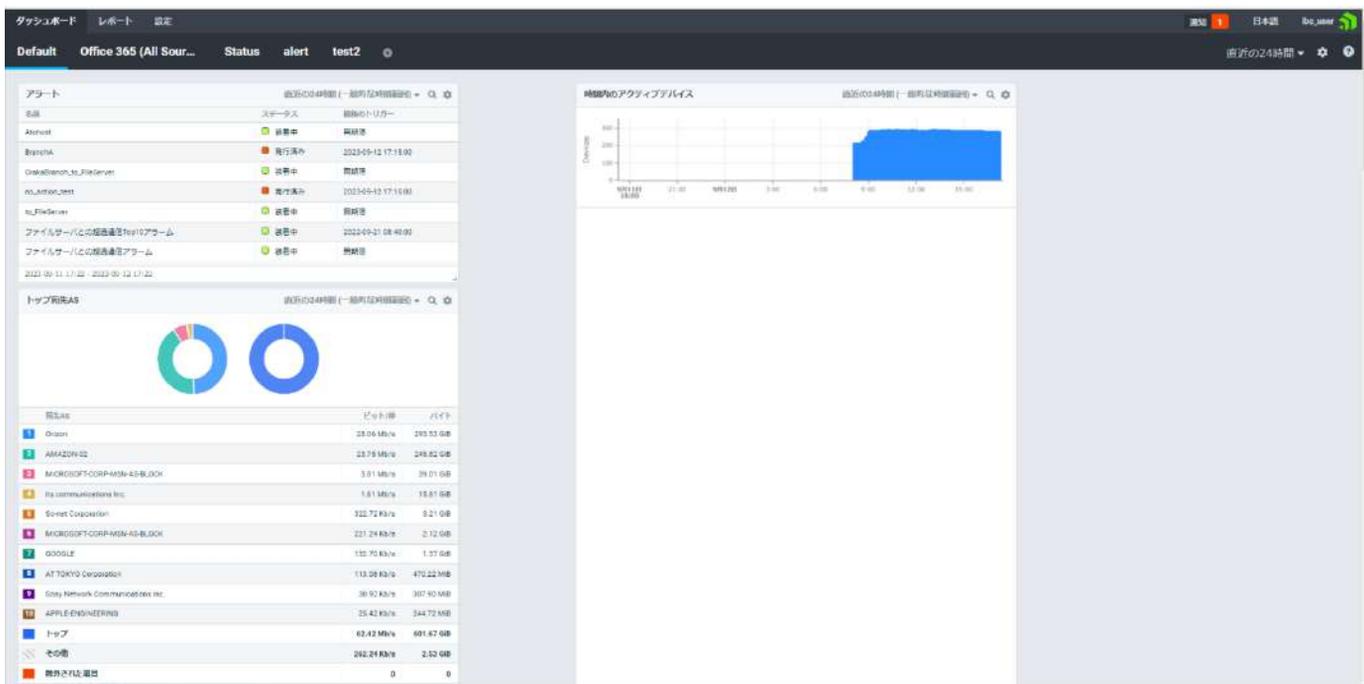
Web の使用状況は？

不正利用の対策は？

Flowmon（フローモン）によるネットワークフロー分析なら、誰が・いつ・どこで・何をしたかをすぐに把握することが可能です。帯域を占有しているユーザー（端末）を即座に発見し、原因を特定できます。

画面イメージ

ポートの種類ごとに色分けされた分かりやすい GUI のため、直感的にトラフィック量の分析が可能です。タイムスタンプつきで通信を可視化します。また、通信量の多い拠点 TOP10など、ユーザーの環境に応じた独自の分析画面を自由に構成することが可能です。



導入シミュレーション

ネットワークの可視化・次世代トラフィック解析に比べ、振る舞い検知機能（オプションプラグイン）により、従来のパターンマッチングでは発見できなかった未知の脅威を可視化します。標的型攻撃対策やマルウェア感染端末の特定および不用意な行為の抑止に活用できます。

01. 監視・解析をしたい対象の選定

お客様の環境や目的に合わせて、トラフィックの分析をおこないたいエリアを決めます。Flowmon の特性上、既存のネットワーク環境を変更することなくトラフィック分析がおこなえます。

02. ログの収集・アラート検知

Flowmon の最適な構成により、フローログ（通信ログ）を収集します。今まで見えなかったネットワーク状況の可視化や、しきい値検知によるアラート発報から、社内規律保持を促せます。

03. ネットワーク解析レポート作成

解析により、端末同士の会話やトラフィック量を把握できることから、帯域占有端末や使用率ランキングなどのレポートを作成します。

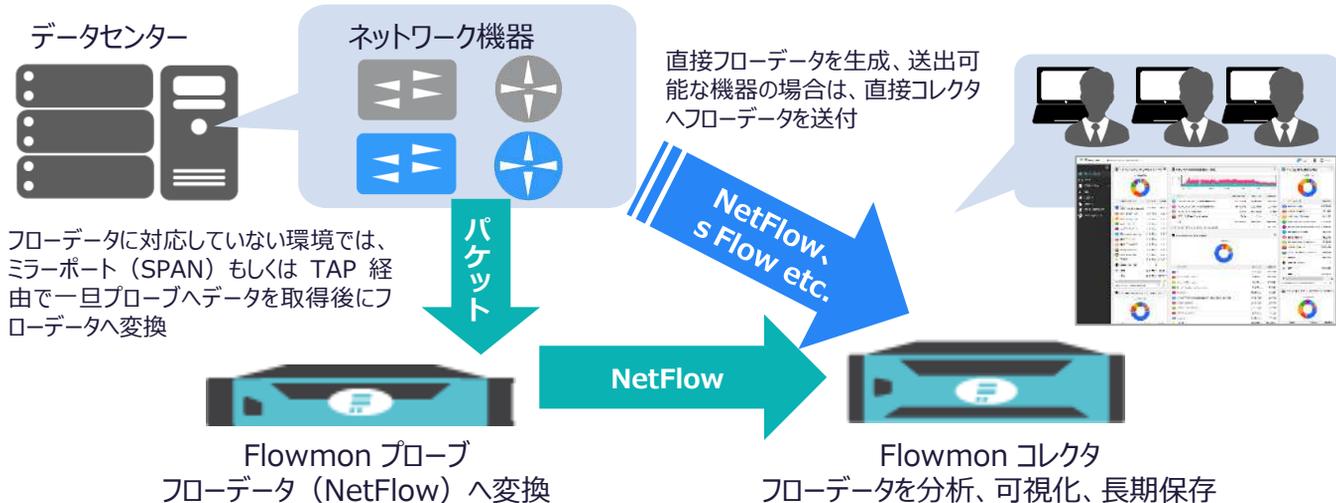
例) 大阪拠点よりデータ転送量の多かった端末 Top 10 など

04. 改善策のご検討

解析結果（レポート）は、キャパシティプランニングにご活用いただけます。また、望ましくないトラフィック通信の有無を確認できるため、不正利用対策にも有効です。

構成イメージ / 自動レポート機能

- ✓ PDF で出力可能（文言編集可能）、スケジュールを設定して自動でメール配信も可能
- ✓ 1 日、1 週間、1 ヶ月単位のレポート
- ✓ トップ N レポート、トラフィックレポート
ex) 通信量の多いトップ 10、特定ポートでフィルターなど



アイビーシー株式会社

本社

〒104-0033
東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル8F
tel.03-5117-2780 fax.03-5117-2781

西日本
事業所

〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原4-1-14 住友生命大阪北ビル3F
tel.06-7653-1014 fax. 06-7177-0542